

# 予算決算審査委員会 厚生文教分科会報告書

平成27年11月6日

備前市議会議長 田 口 健 作 殿

厚生文教分科会  
主査 鵜 川 晃 匠

平成27年11月6日に分科会を開催し、次の議案を審査したので議事録を添えて報告する。

## 記

案 件	備 考
議案第102号 平成26年度備前市一般会計歳入歳出決算の認定について中、 厚生文教分科会所管部分のうち、教育部関係	—



# 予算決算審査委員会 厚生文教分科会記録

招集日時	平成27年11月6日(金)		午前9時30分	
開議・閉議	午前9時29分	開会 ～	午前11時54分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	閉会中の開催		
出席委員	主査	鵜川晃匠	副主査	星野和也
	委員	橋本逸夫		津島 誠
		守井秀龍		立川 茂
		石原和人		森本洋子
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	田口健作		
	参考人	なし		
説明員	教育部長	谷本隆二	教育総務課長	芳田 猛
	学校教育課長	磯本宏幸	生涯学習課長	大道健一
傍聴者	議員	尾川直行	山本 成	
	報道関係	なし		
	一般傍聴	なし		
審査記録	次のとおり			

## 午前9時29分 開会

○**鵜川主査** ただいまの御出席は8名です。定足数に達しておりますので、これより予算決算審査委員会厚生文教分科会を開会いたします。

本日は、付託された議案第102号平成26年度備前市一般会計歳入歳出決算の認定について中、当分科会所管部分のうち、教育部関係の審査を行います。

それでは、直ちに審査を行います。

別冊の決算書をごらんください。

まず、歳入から行います。

決算書22ページをお開きください。13款分担金及び負担金、2項負担金、4目教育費負担金、あわせて26、27ページ、14款使用料及び手数料、1項使用料、9目教育使用料、2節、3節、4節、6節、あわせて28ページ、2項手数料、9目教育手数料、4節高等学校手数料で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、30ページ、15款国庫支出金、1項国庫負担金、9目教育費国庫補助金、あわせて32、33ページ、2項国庫補助金、9目教育費国庫補助金、2節、3節、5節、6節、7節で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、40ページから43ページ、16款県支出金、2項県補助金、9目教育費県補助金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、42ページから45ページ、3項県委託金、1目総務費県委託金、5節基幹統計費委託金中、学校基本調査委託金、あわせて44、45ページ、9目教育費県委託金で御質疑ございませんか。

○**立川委員** 43ページの教育研修費補助金であこがれの人材派遣事業補助金というのが20万円上がっているんですが、去年は委託金で100万円ほど上がっていたと思うんです。何か事業の変更とかがあったのか教えてください。

○**磯本学校教育課長** 平成25年度につきましては、岡山県教育委員会の事業として100%補助ということでこの事業が実施されましたけれど、26年度については20万円を上限で2分の1補助ということで、2校の希望があったので20万円に減額しております。

○**立川委員** ということは、委託金じゃなくても補助金ということで20%でできたという解釈でよろしいですか。

○**磯本学校教育課長** はい、それで結構です。

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

○**橋本委員** 同じく、学力向上市町村プロジェクト補助金ということで100万円予算を使って

おりますが、これはどういう事業にどのような格好で使われたのか具体的に教えてください。

○磯本学校教育課長 備前まなび塾の事業で使っております。市の予算と合わせてですけど、問題集を買ったり、あるいは支援員の方への報酬という形で使わせていただいております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、44ページ、17款財産収入、1項財産運用収入、1目財産貸付収入、1節土地貸付収入、2節建物貸付収入の一部、あわせて46ページ、2目利子及び配当金、1節利子及び配当金中、奨学資金貸付基金積立金利子、学校教育振興基金積立金利子、あわせて2目物品売払収入、1節物品売払収入中、書籍・冊子売払収入の一部、図書用品売払収入で御質疑ございませんか。

○立川委員 49ページの物品売払収入で、書籍や冊子の売払収入ということで16万2,700円上がってんですが、これは廃棄なんですか。それとも一部古本屋へ行ったりという処分があるんでしょうか。

○大道生涯学習課長 歴史民俗資料館の来館者に販売した本の売上収入でございます。

○立川委員 じゃあ、判こを押したやつをそのまま歴史館とかに流したということですか。そういう解釈でいいですか。

○大道生涯学習課長 個人へ販売したということです。

○立川委員 はいはい。じゃ古本的な扱いという解釈。

○大道生涯学習課長 いいえ、新冊ですよ。

○立川委員 つくった本、ああそういうことですか。はい、わかりました。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、48、49ページ、18款寄附金、1項寄附金、10目教育費寄附金、あわせて50ページから53ページ、19款繰入金、2項基金繰入金、17目学校教育振興基金繰入金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、52ページから54ページ、21款諸収入、2項市預金利子、あわせて3項貸付金元利収入、8目奨学資金貸付金元利収入で御質疑ございませんか。

○橋本委員 この奨学資金の貸付金の返還金ですが、一般的に奨学金をもらって大学を卒業して就職しても、なかなか奨学金が返せない人が多いというふうなことを報道で聞いておるんですが、備前市の場合はそういう分は余りないのかどうか、どれぐらいの率なのか、そしてそういう延滞者に対してどのような対応をされているのかをお尋ねします。

○大道生涯学習課長 26年度末の滞納ですが、17名で438万6,000円。未納の方につきまして、昨年2回未納通知を出しております。それでも未納の方につきましては、電話や臨戸

徴収なども行っておりますが、さらに不納欠損が生じないように債務残額についても確認をとるようにしております。今後におきましても徴収に努めてまいりたいと思いますが、滞納額の減少のためには、特に現年分の滞納を減らすことが肝要と考えております。

○橋本委員 奨学資金の返還金が600万円余りと。それに比べて滞納額が四百数十万円に上るといふ今の報告なんですけど、かなりの滞納額になっているなと思えるんですが、その原因はどんなんでしょうか、一番問題になるのが、返済する資力はあるけれども返済する意思がないという、そういう事案というものは担当者として見受けられますか。もうお金がないから払えないという状態なのかどうかをお尋ねします。

○大道生涯学習課長 いろんなケースがあるかと思えます。昨年につきましては、破産された方が2名おられました。その保証人より支払いをしていただいているケースもございますので、よく連絡をとり合って歳入確保に努めたいと思っております。

○橋本委員 それと税金とかもろもろの賦課金を徴収する努力として、最終的には差し押さえであるとかいろんな強硬的な手段で講じることになっておるんですけど、この奨学金の返還金に関してはそういった強硬な手段というのは今までとられたことはないのかどうか。

○大道生涯学習課長 今まではないかと思えます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○星野副主査 同じ奨学金のところなんですけど、滞納繰越分が100万円上がっています。前年61万円ぐらいしかなかったんですけど、40万円収入がふえているわけですか。何か重立った理由があるんでしょうか。

○大道生涯学習課長 重立った理由といいますのは定かではございませんが、催告の結果かと思っております。

○星野副主査 不納欠損の件数と金額はどれぐらいですか。

○大道生涯学習課長 26年度の不納欠損は処分しておりません。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、54ページから63ページ、21款諸収入、5項雑入、2目弁償金、5目雑入、1節、2節、3節、5節、7節、11節、19節、31節、38節、雑入全般で御質疑ございませんか。

○星野副主査 弁償金の一部となっているんですけど、収入未済が9万円の中に教育委員会関係は入っているんでしょうか。

○大道生涯学習課長 この収入未済は全額生涯学習課でございます。25年4月に西鶴山公民館に飲酒運転の車が突っ込んできてフェンスを破損したという事故がございました。その方が飲酒運転でしたので諸事情によって、催告はするんですが入っていないという状況になっております。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○石原委員 またお尋ねしたいんですけども、雑入の中の各節で一部というのがあるんですけど、教育部関係をそれぞれお教えいただければと思います。

○磯本学校教育課長 学校教育課関係といたしましては、59ページの総務費雑入、研修助成金のうち幼稚園長のマネジメント研修の助成金ということで19万5,000円となっております。次に、63ページ、教育費雑入の頑張る学校応援事業交付金が100万円でございます。

○芳田教育総務課長 教育総務課関係なんですけど、55ページ、電話使用料3万9,834円のうち3万4,844円になります。その次のページ、電気水道使用料227万2,129円のうち46万7,771円になります。続きまして、災害共済会共済金等72万6,160円のうち2万8,800円になります。続きまして、機器設置料、このうち自動販売機設置料116万7,600円のうち4万9,200円、その下のATM設置料17万8,440円のうち14万4,120円になります。最後、63ページ、教育費雑入、余熱発電電力収入26万8,704円のうち1万8,240円になっております。

○大道生涯学習課長 生涯学習課分でございますが、55ページ、複写機使用料41万3,282円のうち25万675円。その下の電話使用料3万9,834円のうち4,990円。それから57ページ、電気水道使用料で227万2,129円のうち151万7,407円。63ページ、自動販売機設置料116万7,600円のうち49万2,000円。余熱発電電力収入でございますが、26万8,704円のうち25万464円でございます。

○石原委員 31節の一部は、何かお答えありましたかね。

○鶴川主査 御答弁を願います。

休憩しましょうか。 暫時休憩します。

午前9時47分 休憩

午前9時48分 再開

○鶴川主査 休憩前に引き続き分科会を再開します。

○大道生涯学習課長 後ほど調べさせていただきます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、歳入を終わります。

次に、歳出に移ります。

168ページをお開きください。168ページから173ページ、10款教育費、1項教育総務費、1目教育委員会費、2目事務局費、3目教育研修費まで教育総務費全般で御質疑ございませんか。

○星野副主査 平成26年度主要事業実績報告書の19ページにあります教育行政の効率的な運営で、教育用タブレットとICT支援員派遣、プロジェクター型電子黒板設置の内訳が載っているんですけど、このタブレットと支援員の派遣は何回やったか、プロジェクター型電子黒板は幾ら

のものを幾ら買ったかを、資料としていただきたいんですが。

○芳田教育総務課長 後ほど提出させていただきます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○立川委員 事務局費の給料、一般職の給料を計上されているんですが、6,507万4,411円。その下の職員手当等で時間外勤務手当が321万7,716円です。25年度の時間外は一般職の給料に対する比率で2.9%です。26年度は一般職の給料と比較してみますと4.9%も時間外手当っていうのが上がっているんですが、この実態はどうなんでしょうか。これプラスまだサービス残業と言われているようなものがありはしないか。その辺の数字をどう捉えているかをお聞かせいただきたいと思います。

○芳田教育総務課長 時間外手当といいますが管理職以下、課長は入りません。係長以下の職員になっていますので、課長補佐以上の職員も当然残業をしていますがこの中には入っていないので、実際の勤務時間はもっと多いと考えております。

それとあわせて26年度は、タブレット購入も含めまして耐震化工事等々かなり教育委員会の事業が多かったということで、人数的にもなかなか回っていなかったと把握しております。

○立川委員 いわゆる職員が足りなかったことでの残業のアップという捉え方でよろしいのでしょうか。

○芳田教育総務課長 はい、そのように認識しております。

○立川委員 はい、わかりました。

そうしますと、職員の労働衛生上の問題がありますよね。その辺はどういうお考えをしておられるのでしょうか。かなりの負担で職員も疲弊しているんじゃないかなっていう気がするんですが、その点いかがですか。

○芳田教育総務課長 私は27年度からですが、27年度になりまして、なるべくみんなで声をかけ合いながら少しでも早く帰る方法、事務の改善も含めまして効率的にみんなで協力しながらやっているという状況です。

○立川委員 ずばりお尋ねします。現状就業時間を過ぎて何人ぐらいいらっしゃいますか。平均で結構ですので、わかりましたら教えてください。

○芳田教育総務課長 5名おります。

○立川委員 ちょっと不勉強で申しわけないんですが、民間では残業に関する規定は労基法上の三六協定があるんですが、市の職員にはあるのでしょうか。

○芳田教育総務課長 濟いませぬ、自分の知識の中のうろ覚えなんですけど、三六協定は保育士等の特殊な勤務体系のところは結んでいるとは聞いていますが、一般職は結んでいないと思います。

○立川委員 ということは、労基の通念からは外れた勤務体系をしているという理解をしてよろしいですか。



○谷本教育部長 外れたと言うと、三六協定とかそういうのを結んでないのでそういう意識を持たずにとのことでございます。だから外れたとか外れてないとかそういう意識自体を持ってないで、結論的に委員言われるように外れているのかもしれませんが。

○立川委員 そうしますと、本当に私の言葉も悪かったかもわかりませんが、外れているというよりもその意識ですよ。民間ではそういう指導機関として労働基準監督署があって、労働時間それから労働衛生もそうですね、それから三六協定、いろんなもので労働時間というものを決められてやっておられるんですね。今の部長のお話ですと、そんなことはちょっと頭の隅っこにはあるけども考えてないよという答弁の理解でよろしいでしょうか。

○谷本教育部長 民間企業とは違いますが、総務課も職員管理ということで当然残業時間が多くなれば面談をするとか職員管理上のそういう配慮とか対応はしております。

○立川委員 そういう対応は当然必要なんでしょうけど、それも労基のほうから指導していますよね、カウンセリングしなさいとか。だからそういうのもひっくるめて身近にはこういうのがあるよと、管理職はそれに準じるぐらいの腹づもりでお願いできたらなと思います。

それと、それが理由で今お休みされているとか、ちょっと調子悪いよとかという例はありますか、最後に教えてください。

○谷本教育部長 委員のおっしゃられるように、そういう考えも当然持って管理職は事に当たっていかなきゃいけないというふうに認識いたしております。

それから、この4月以降は過重労働というんですか、メンタルとか、そういったものの長期休暇はおりません。

○橋本委員 関連するんですが、教育委員会は先ほど報告があったんですが、学校現場、小学校あるいは中学校の教員にかなり過重労働が見受けられるということで、この委員会でも一度指摘をしたことがあるんですが、26年度の現状はどうかということと、それらに対して改善をする方策がとられているのかどうか。国、県あたりからの調査書がいっぱいあると。教育委員会も大変なんだろうけれども、学校現場のほうも市教委からこういったことを調査して報告しなさいというのがたくさんあってもう大変なんだという話をよく聞きます。そこら辺については是正する施策はこの26年度で講じられたのかどうか、お尋ねをいたします。

○磯本学校教育課長 おっしゃられるとおり、学校現場で時間外勤務の増大というのは大きな問題になっております。これは市教委だけではなくて県全体の問題になっております。その中で、県として時間外勤務の削減ということで調査の減少であるとか研修会の精選であるとか、そういったことに取り組んでおります。備前市教育委員会では昨年度ということに限定したわけではございませんけれど、県から参った調査について、できるだけ簡単に答えられるように教育委員会でもう一度調査様式を直して調査をしたりとか、あるいは以前答えていただいたのと重複する内容については省いてお尋ねするという形でしております。施策としては大変難しいところがございます、校長を通じて例えば部活動を1日必ず休みにするようなことをしてくださいとお願い

するんですが、なかなか難しいような状況もございます。

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

○**星野副主査** 172ページ、教育研修諸費の負担金補助及び交付金、特色ある学校づくり補助金431万円ですが、重立った内容をお教えてください。

○**磯本学校教育課長** この補助金については、それぞれの学校でこういったことを子供たちのために実施したいということで計画したものについて補助をしております。重立ったものといまして、学校ごとで違うんですけど、例えば日生中学校がカキいかでカキを養殖して、またアマモの養殖をしたりといったことに使ったり、校外学習でのバス代であるとか、それから地域の方を巻き込んで環境整備をするということで、花の苗代であるとか野菜づくりの苗代とか土代とかいったことに使っております。

○**星野副主査** タブレットのケースが教育委員会から貸与されないということで、こういうところの予算を充てないといけないような状況はないのでしょうか。

○**磯本学校教育課長** 平成26年度で申しますと、そういった使用はありませんでした。

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

○**立川委員** 171ページ、委託料の人材派遣業務委託料885万6,000円、これ昨年度から比べたら大幅にアップしているんですが、内容と効果を教えてください。

それと、その下の施設台帳修正委託料。毎年このぐらいが上がっているんですが、一体どういう台帳の修正をされているのか教えてください。

○**芳田教育総務課長** 人材派遣業務委託料の885万6,000円ですが、これはICT支援員を配置したものであります。2月から配置したその総額になっております。

続きまして、施設台帳修正委託料は、耐震化工事等をした学校関係の施設台帳を毎年修正しているものです。

○**立川委員** そしたらICTのほう、昨年が44万1,000円ほどでしたから大方840万円ふえていると。人数とその効果、それから回数等々わかりましたら教えてください。

○**芳田教育総務課長** 先ほど星野委員から資料提出ということでしたが、1月から3月で1月に23回、2月に96回、3月に207回ということで合計326回、小・中学校合わせて行っております。効果といたしましては、タブレット使用について支援していただいているという状況です。

○**立川委員** 延べ人数は何人になられるのでしょうかね。それとその効果、回数はわかりましたけども、目に見える効果等々がもしありましたら教えてください。

○**芳田教育総務課長** 延べ人数でいくと326人ということになるかと思います。効果といたしましては、本年度も引き続きタブレットを使用していただいておりますが、教員の皆さん、生徒を含めまして徐々にタブレットが使えてきているというような状況です。使用のパーセントでいうとまだ低いんですが、中では徐々にふえてきているというふうに感じております。

○立川委員 その下の使用料及び賃借料、車借上料が163万6,200円上がっているんです。昨年から100万円ほどアップになっております。不用額も41万9,875円ありますが、何の目的で何を借りる予定だったのがこういう結果になったのか教えてください。

○芳田教育総務課長 スクールバスの臨時便運行でバスを借り上げたものでございます。平成25年9月までは日生運輸さんのほうで便宜を図っていただきまして無料で走ったりというのがございましたが、25年9月以降適正な料金を支払うこととして上がっております。その中で、伊里小学校が79便、吉永小が2便、三石小学校が16便、吉永中学校が4便、計101便、1便当たり1万6,200円で運行していただいております。

○立川委員 私の聞き間違いかもわからないのですが、日生運輸さんがやめられたのは27年ですよ。26年度も日生運輸さんがという解釈でいいですか、合ってますか。

○芳田教育総務課長 委員のおっしゃられるとおり、27年に日生運輸さんは撤退されてますが、25年度の途中までは無料で走らせていただいております。25年9月以降は料金をいただくということで、約1年半撤退されるまでお支払いさせていただいております。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○石原委員 予算の段階でまた補正予算の段階でしっかり見きわめとかんといけんのんでしょうけど、昨年のこの26年度当初予算のときにまだこの場へ存在していませんでしたので、ちょっと初歩的な確認も含めてお尋ねをさせていただきたいと思います。

171ページ、備品購入費の中の図書の内容、こういった図書がここで該当するものなんでしょうか、お願いします。

○芳田教育総務課長 この図書につきましては、先ほど歳入で寄附金の470万円のうち、小学校費でいきますと400万円分を三石の方から寄附をいただきまして、それを三石小・中学校に充てるということで事務局費に上げさせていただいているものです。それとあわせてその寄附でいきますと、この図書とあわせて施設備品のほうにもその寄附金を充てさせていただいております。購入した本の内容については、ちょっと把握しておりません。

○石原委員 その下の貸付金で奨学資金の貸付金がありますが、当初で予算が732万円だったと思うんですけれども、それが360万円。半減しておるこの状況また内容を、何人ぐらいの方に貸し付けをされたのかというようなところをわかる範囲でお答えいただければと思います。

○大道生涯学習課長 年間24万円の貸付者が5件、60万円が4件、120万円、240万円の計360万円で継続も含めておりますが、応募が少なかったのが原因かということです。

○石原委員 奨学金ですから、これは大学等へ入学された方が入学の決まったタイミングで申し込まれる。年度途中の申し込みというのものもあるんですか。

○大道生涯学習課長 本市では5月、6月にかけて募集をしております、途中での募集は現在していません。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○橋本委員 奨学金の貸付金が当初予算から半減して360万円でとどまったという、この原因については希望者が少なかったからとあっさり答えられましたが、例えば応募するのに非常に難しいとかあるいは利息を取って貸し付けるその利息が高いとか、何かほかのもろもろの理由は考えられませんか。ただ単に希望が少なかったで済まされる問題じゃないと思うんですけれども。

○大道生涯学習課長 利率につきましては、1.475%ということで短期プライムレートと同じでございますが、現在先ほど申しました5名、4名のうち、24万円というのが無償で4名が有利子分ということでございます。

○橋本委員 応募要件で例えば保護者の年収が幾ら以上だったら応募ができませんよとか、恐らくそういう条件的なものがあるんじゃないかと思えますし、今の利息も短期プライムレート1.何%という、今だったらもう金利が安いですから銀行が一般的な貸し付けでもそんな金額でやっているとあります。備前市に無利子の奨学金というのはないんですかね。あると思うので、そこら辺の金額、枠を拡大して、もっと奨学金の利用をPRするとかということは考えられんのでしょうか。

○大道生涯学習課長 無利子につきましては、上乘せということの貸し付けでございます。審査を通った方の申請があればそのまま通すということで、有利子につきましては条件がございますので、それらを含めまして検討できるものがあれば今後検討していきたいと思えます。

○鶴川主査 ほかにございせんか。

○石原委員 171ページの報償費で講師謝礼、アドバイザー謝礼ですが、講師謝礼については当初予算からかなり減っている、それからアドバイザーの謝礼が約倍以上になってる、この状況について。それから講師の先生は主にどのような方でどのような講演内容等なのかを簡単に御説明いただければと思います。

○磯本学校教育課長 講師謝礼についてですが、講師となっておりますけれど、これはまなび塾の支援員の方にお支払いした謝礼でございます。実績で払っておりますので減額になっておるかと思えます。

それから、アドバイザー謝礼については、放課後学習サポート事業ということで、学校で放課後に支援していただく方をアドバイザーという名前で一応区別しているだけのことで、そのところが県のほうの教育委員会で拡充されまして、そこでふえているという状況でございます。

○鶴川主査 ほかによろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、172ページから175ページ、10款教育費、2項小学校費、1目学校管理費で御質疑ございませんか。

○森本委員 173ページ、需用費。ストーブの灯油代は、どこに入っていますか。

○芳田教育総務課長 灯油代はこの燃料費の中に入っております、小学校費の関係は。

○森本委員 金額がわかれば。

○芳田教育総務課長 灯油代等で年間24万8,646円になっております。

○森本委員 聞くところによれば、冬の間使える額が量かわからないですけど、学校によって決まっているって聞いたんですけど、そこら辺はどうなんでしょうか。

○芳田教育総務課長 学校によってといたしますか、学校ごとに配分して予算をつけていますので、そこで燃料費が減ってくればちょっと使い方を抑えているかもしれません。

○森本委員 冬の状態、寒さの状態によって違うと思うんですけど、子供たちの言い分が寒いときにもつけなかったとか、いろいろやはり学校側も調整されていると思うんですけど、今度エアコンがついた場合、このストーブをどういうふうにご利用されますか。

○芳田教育総務課長 既に設置している学校もそうなんです、夏のエアコン、クーラー、そちらではエアコンを活用して、冬にはストーブも使っているというのを聞いていますので、引き続き使っていただくような形にはなろうかと思えます。

○森本委員 ということは、予算をとるのは若干減ってきますか。多分体育館での行事とかにも使用されると思うんですけども。

○芳田教育総務課長 当初予算時に学校等とよく協議しながら予算要求してまいります。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○石原委員 173ページの賃金で臨時雇賃金がありますが、ここで言う賃金とはどういう方への賃金であって、その人数であったりというのがわかればお教えいただきたいと思えます。

○芳田教育総務課長 こちらの賃金ですが、西鶴山小学校、片上小学校、伊里小学校、東鶴山小学校、三石小学校、日生西小学校、吉永小学校、神根小学校の8人の用務員さんの賃金と合わせまして、事務兼用務員ということで日生南小学校と三国小学校の2名の賃金になっております。

○磯本学校教育課長 学校教育課分も入っております。非常勤講師それから学校教育の支援員それと図書館司書が入っております。人数につきましては、非常勤講師が9名、支援員が12名、図書館司書が4名です。

○石原委員 先ほど挙げた学校以外の小学校の用務員さんは、どういう状況なんですか。伊部、香登。

○芳田教育総務課長 伊部、香登、日生東小学校の3名は、その上の給料から出ております。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○立川委員 先ほどもお聞きしたんですが、小学校費で給料と手当を見ても、手当のほうでは時間外は一切計上されていないんですが、これは勤務が時間内に済んだと理解してよろしいでしょうか。

○芳田教育総務課長 時間内で終了していると判断しております。

○立川委員 一般職の給料、93万2,600円上がっているじゃないですか。職員手当等では、通勤手当、期末勤勉が入っておりますが時間外が全く入っていないので、これは就業時間内に皆さん終わられて、残業は一切ないという理解でよろしいでしょうか。

○芳田教育総務課長 用務員の方ですので時間内に勤務を終了しているということです。

○立川委員 需用費、消耗品費 2,622万5,286円。昨年は1,601万7,858円と、ざっとですけど1,000万円ほど上がっているんですが、一番大きなもの、それからその購入の効果等々を教えてください。

○磯本学校教育課長 一番大きなものといましては、小学校の教師用指導書、それから教師用の教科書の購入でございます。26年度に小学校の教科書の採択会がございました。その関係で平成25年度に教科指導については53万1,340円であったものが、平成26年度については1,037万2,925円ということで支出しております。通常の授業を実施する際に、これを参考にしながら教員が授業を進めているということでございます。

○立川委員 それは何年に1度なんですか。

○磯本学校教育課長 採択につきましては、4年に1度となっております。

○石原委員 175ページ、委託料の遊具安全点検委託料で、当初予算からは約40%減っているんですけど、どのような点検が小学校ではなされているのでしょうか。

○芳田教育総務課長 額託料の減につきましては入札によるものですが、点検については過去1回委託して報告書を出していただいている状況です。

内容について、今把握しているのは、目視やたたいてさびぐあいを見たり、ぐらつきとか基礎の部分を見たりとかということと点検をしていると伺っております。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、174ページから177ページ、2目教育振興費、3目学校建設費で御質疑ございませんか。

○橋本委員 175ページの教育振興費の扶助費、要保護・準要保護児童就学援助費で1,000万円余りが計上されておりますが、これは教材であるとかあるいは給食費であるとか、もろもろのものを援助するというふうに把握しておるんですが、例えば要保護、準要保護の児童の方が放課後児童クラブを利用したいんだというようなときに、そういった費用はこれで援助されているのかどうかをお尋ねいたします。

○芳田教育総務課長 それについては対象になっていないと把握しております。

○橋本委員 放課後児童クラブは所管が違うんだと言われると思うんですが、私はもう一体で捉えておまして、準要保護あるいは要保護の世帯はどちらかというとお父さん、お母さんが働きに出て行って、帰っても誰もいないというようなところが多いやに思われるんで、そういうところにやはり光を当てるといいますか、月額でかなりの金額を負担するような資料をいただきましたが、そういったところにも目を向けてやるように今後ひとつ検討していただけたらと思うんですが。

○芳田教育総務課長 関係機関等とも協議してみます。

○**鶴川主査** ほかにございませんか。

○**星野副主査** 教育振興費の使用料及び賃借料、電算機器借上料4, 142万円、これたしかパソコンだったと思うんですが、このリース期間はいつまででしたでしょうか。

○**芳田教育総務課長** 平成25年4月1日から平成30年3月31日までとなっております。

○**石原委員** 負担金補助及び交付金の全国大会等出場補助金ですが、当初予算から約半分になってはおりますが、ここで言う文化とかスポーツとかの全国大会はいろいろあるんでしょうけれど、こういう大会以上に補助金を出しますというようなわかりやすい何か規定というかがあれば。

○**芳田教育総務課長** 交付要綱がございます。備前市立学校児童・生徒全国大会等出場補助金交付要綱ということで、学校教育活動の一環として開催される全国大会等に出場する児童・生徒に対して費用の一部を補助するというので、補助額につきましては旅費及び宿泊費の実費の3分の1としまして、その限度額は1人当たり1万5,000円、団体にあっては10万円となっております。部活動で出る分についてはこの補助の対象になると。それ以外のクラブチーム等は文化スポーツ課のほうの基準があると思うんですが、こちらの補助金につきましては旅費の2分の1を負担するというような形になっております。

○**石原委員** これはあくまで教育振興費の中の補助金ですんで、ぱっとイメージするのは、例えば少年団等の野球なんかで全国大会へ行きますよとか、ピアノのコンクールで全国へ行きますよとか、学校以外で活動されよるのが対象なのかということところがちょっと曖昧なんで。

○**芳田教育総務課長** この全国大会出場の補助は学校関係での出場ということ、今回の26年度の5万4,000円につきましては片上小学校の交通安全子供自転車全国大会の選手へ充てたものであります。

○**石原委員** 交通安全とのことですが、ここで対象になるような全国大会というたら、何かありますかね。

○**芳田教育総務課長** 学校関係でいいますと、高等学校費のほうにも予算が計上されていますが陸上で大会へ出たとか、剣道の全国大会へ出場とかということなんで、中学校でいきますと部活で全国へ出れば、代表選手に選ばれたり県の代表選手に選ばれたら、そういう対象になろうかと思えます。

○**石原委員** ここは小学校費ですけど、陸上とか水泳の記録会がありますけど、あれは全国大会はあるんですか。あれは県まで。

○**芳田教育総務課長** 実際学校関係でいうと県までしかないですけど、クラブチームに入って水泳をされている方もおられると思うので、全国大会自体はあると思えます。

○**鶴川主査** 会議中途ですけども、暫時休憩をいたします。

午前10時30分 休憩

午前10時44分 再開

○**鶴川主査** 休憩前に引き続き分科会を再開いたします。

ほかにございますか。

○**立川委員** 175ページ、備品購入費の教材備品269万9,794円。これ大幅に減ったんですが、昨年対比ですと、昨年は962万2,000円。現場からの要求がなかったということなんですか、それとも出てきたけど削られた決算なんですか。

○**芳田教育総務課長** 教材備品の減額理由といたしましては、25年度は理科、算数教育設備備品15校分649万7,505円がありました。そこで整備しておりますので、26年度にはその予算が要らないということで減額になっております。

○**立川委員** ということで、現場要求も少なかったという捉え方でよろしいのでしょうか。それとも、出てきたけども削ったよということなんですか。

○**芳田教育総務課長** 通常の教材備品については、現場要求をおおむね予算要求してということなんです。

○**鶴川主査** ほかにございますか。

○**守井委員** 177ページの小学校耐震化工事です。26年度でほぼ終わったかと思いますが、10億円というかなりの件数があると思うんですけども、また一覧でいただけたらと。

〔「別冊の主要事業実績報告書1ページ」と星野副主査発言する〕

○**鶴川主査** よろしいですか。

○**守井委員** はい。

○**鶴川主査** ほかにございますか。

○**立川委員** 委託料で測量調査設計等委託料、工事施工管理委託料、耐震補強設計委託料、これが昨年度なんかですと耐震改築設計委託料、耐震補強設計委託料、もうちょっとわかりづらいので、説明もあわせて一覧表で出してほしいなと思うんですが。

○**芳田教育総務課長** 一覧表といいますと、それぞれの委託料の額と学校名等がわかればいいことですか。

○**立川委員** はい、それで結構ですが、この文言がなんで違うかなというのも教えていただきたいんですよ。耐震補強設計というのと耐震改築設計とか、何か年度ごとにいろんな勘定科目を入れておられるような気がするんで、その辺の統一性を教えていただけたら。

○**芳田教育総務課長** 一覧表を提出させていただくときに、その言葉の意味も書いて提出させていただきたいと思います。

○**鶴川主査** ほかにございますか。

○**星野副主査** 耐震化で確認なんですが、平成26年度末の耐震化率をお教えてください。中学校もあわせてでいいですけど。

○**芳田教育総務課長** 耐震化率ですが、小学校で81.82%、中学校が82.14%、平成26年度末での全体でいきますと81.9%が耐震化率になっております。



○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、176ページから179ページ、3項中学校費、1目学校管理費、1節報酬から179ページの19節負担金補助及び交付金で御質疑ございませんか。

○森本委員 負担金補助及び交付金の部活動補助金なんですけど、去年からちょっと減っているんですけど、理由を教えてください。

○磯本学校教育課長 1人当たり600円というのは変えておりませんので、生徒数が減ったということでございます。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○立川委員 177ページ、使用料及び賃借料で、テニスコート用地借上料45万円。場所と算出根拠を教えてください。

○芳田教育総務課長 テニスコート用地借上料は、吉永のテニスコートの借り上げになっております。算出根拠ですが、固定資産評価額に1000分の5〔「1000分の4」と後日予算決算審査委員会で訂正あり〕を掛けたものと固定資産税相当額を上乗せした年額という形になっております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○橋本委員 179ページの先ほどの負担金補助及び交付金で、部活動の補助金が前年度より減額になっておるといことなんですけど、例えば日生中学校で硬式テニス部がありますが、仮設校舎があるために今校庭のテニスコートが使えないということで運動公園のテニスコートへ行かれています。会場使用料は部活ということで無料にしてもらったようですが、照明費用なんかは全部個人負担だということのようでございます。今ごろのちょうど時分は日が暮れるのも早いで少し遅い時間までやると照明が必要になってきますので、仮設校舎がなければ十分学校の照明設備を使ってできるんですけど、運動公園へ行くことによって照明代が必要になると。そういった部分は、教育委員会で特段の配慮というものができんものかと。つまり、部活で個人負担を取るといのはおかしいんじゃないかなと。しかも公共の施設を利用して、市の施設を利用してお金取るなんちゅうのはということをや以前もこの委員会で指摘したと思うんですけど、そこら辺はどんなでしょうか。部活で公共施設を利用して、その使用料とか照明料を取るといようなことは、私は本来避けてこういう部活の補助金の中に入れてあげるべきじゃないかなという考え方を持ってますが、教育委員会のほうはどんなですか、そういう要望はないですか。

○磯本学校教育課長 申しわけありません。その件につきましては、実態を把握しておりませんのでお答えできないんですが。

通常は例えば中体連の大会等で公共の会場を借りるとい場合に、使用料が発生した場合は中体連から払うということ、市から払うというふうにはしていません。ただおっしゃることよくわかりますので、事実関係を確認しながら、検討できることであつたら検討してまいりた

と思います。ただ私になってからは、学校からは聞いておりません。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、次に178、179ページの教育振興費、学校建設費で御質疑ございませんか。

○立川委員 備品購入の図書369万5,444円、これも100万円ほど減額。教材備品254万9,169円、これは800万円ほどの減。減額の理由がわかりましたら教えてください。

○芳田教育総務課長 図書につきましては、例年どおりの予算で審議した中での減額で落ちております。教材備品につきましては、先ほど小学校費でも申しましたが、理科、数学教育施設備品、これの5校分で約500万円の減になっております。それが主な原因になっております。

○立川委員 今500万円とおっしゃったんですが、あと300万円ほど減ったんですが、その辺はいかがでしょうか。

○芳田教育総務課長 300万円まではいきませんが、備前、日生中の柔道場の畳が230万円ほど25年はありました。その減額ということです。

○立川委員 図書のほうは要求どおり出ているという解釈でよろしいのでしょうかね。それとも現場要求のほうはなかった、やめさせた、どっちかわかりましたら教えてください。

○芳田教育総務課長 ほぼ要求どおりということで認識しております。

○星野副主査 同じ図書なんですが、平成27年度予算決算審査委員会資料の41ページに、平成25年度末の蔵書数で備前中と伊里中が標準冊数に達してなかったんですが、26年度は他校に比べて新規購入がかなり多く、廃棄がゼロになっているんです。標準冊数を超えるために無理してこの廃棄しなかったんじゃないのでしょうか。ちゃんと古い本を選んだ上でこういう形になったんですか。

○芳田教育総務課長 無理して廃棄をしていないというのは認識しておりません。当然司書の方々に計画的に廃棄をしていただいておりますので、そういったことはないと思っております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○石原委員 中学校の全国大会等出場補助金13万9,000円ですが、こちらの内容と違いますか、どういう状況なのか教えてください。

○芳田教育総務課長 26年度の実績でいきますと、日生のサッカー部の中国大会に10万円補助です。バレーボールの中国大会で2,000円。テニスの中国大会男子団体、個人が出ておりますが、これが3万円。同じく日生中学校になりますが、バレー全国大会へ出場した分で7,000円を計上しております。全部で13万9,000円ということです。

○石原委員 ありがとうございます。

全国大会等ですから、中国大会となれば補助が交付されるんですか。

○芳田教育総務課長 中国大会等で旅費が発生したりしますと、その補助の対象になってくるということです。

○**鵜川主査** ほかに。

○**石原委員** 濟いません、ちょっと戻るんですが確認です。先ほどの部活動補助金、一人600円でよろしかったですかね、割り算してみますと930人で。こちらの補助について、それぞれ部費等をいただいたりもあるんでしょうけど、現場からは補助の金額について、もうちょっと増額とかという要望は今までもなく、それからこの金額はいつごろから計上されていましたかね。

○**磯本学校教育課長** 学校教育課の部活動補助金については、消耗品費、例えばボールであるとかそういったものの購入でと考えております。もちろん600円で全ての部活動を賄うことはできないので、例えばバス代であるとかそういったものに莫大なお金がかかりますので、そこまでの補助はできかねるというところで600円という線でいっております。以前私が20年度ぐらいに教育委員会にいたときには400円だったものが少しは上がっていると思っております。

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、178ページから183ページ、4項高等学校費、1目高等学校総務費、2目高等学校管理費、3目教育振興費まで高等学校費全般で御質疑ございませんか。

○**森本委員** 181ページ、高等学校管理費の負担金補助及び交付金、夜食費補助金の1人当たりの単価と人数を教えてください。

○**芳田教育総務課長** 1食当たりの単価が65円になっております。

○**森本委員** 内容的にはパンとジュースとかあると思うんですけど、どういうものなんでしょうか。

○**芳田教育総務課長** これにつきましては、パンと飲み物になっております。パン、牛乳、ジャム、バターになっております。

○**森本委員** 評価シートにも近年不登校や中途退学した生徒が入っているということで多いということが書いてあるんですけども、多分夜食はお仕事をされて夜学校へ来るのに御飯を食べる時間もないからということで提供されていると思うんですけど、これはもうそういうほかの学校をやめて入られた方とかは関係なく、在学されている生徒全員に当たるというふうに考えてもよろしいんですか。

○**芳田教育総務課長** 学校へ出てこられる方に補助しているということです。

○**森本委員** 行かれている市外の保護者の方からちらっとお聞きしたんですけど、途中から入られている方は人間関係でもつれたりして学校が変わったりして、なかなか夜食をとりに行くときに夜食が当たらないということがあるというふうにお聞きしたんです。それで元気のいいお子様が1人2つとったりという状況もあるんだっていうのを聞いたので、その辺を今後しっかり確認していただきたいっていうのと、もし全員に当たるというふうに予算をとっているのであれば1食当たり65円、これはジュースもパンも含めての65円と考えてよろしいんですか。

○**芳田教育総務課長** はい、含めてです。

○森本委員 学校に来られない方もいると思うんです、予算をとっていても。買うときにその日に来られるか来られないかが当日にならないとわからないと思うんですけど、そこら辺で余りが出たときに1人の方が2つもらっているのか、いやいや、もうはなからぱっと元気のいいお子さんがとって帰られるのかっていう、そういうことが出てきているらしいのでしっかり確認していただいて、不公平があってはどうかと思うので。

○芳田教育総務課長 はい、片上高等学校と話をさせていただいて、実態も調査しながらやっていきたいと思います。

○森本委員 はい、お願いします。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○石原委員 183ページ、負担金補助及び交付金の部活動補助金で2万円ですが、今現在部活動はどういうものがあるのでしょうか。

○磯本学校教育課長 男子の野球部それから女子のバレー部の2つです。

○石原委員 先ほどは中学校ではお一人当たり600円というような規定がありましたけども、こちらは何か規定は。

○磯本学校教育課長 これについては、1つの部に1万円ということで2万円というふうにさせていただいております。

○石原委員 それから、全国大会の補助金についても4万5,000円、その内容をお教えいただければと思います。

○芳田教育総務課長 8月に開催している全国高等学校定時制通信制体育大会剣道大会に2名出ております。それが3万円。同じく体育大会の陸上大会に1名参加しております。1万5,000円。合計4万5,000円になっております。

○石原委員 それから、その下の扶助費で、当初予算では高等学校就学支援金としてたしか220万円が上がったと思うんですが、それが0になつとる。その理由というか、状況をお教えいただければと思います。

○芳田教育総務課長 小学校、中学校費では市が低所得者の学用品の補助をしておりますが、当初予算を組むときに国の制度設計が高等学校にも学用品の補助を低所得者の世帯についてはするというような方針でいってございました。まだ制度が完全に固まってない状態で、当初予算に扶助費を計上させていただいておりましたが、最終的には国と高等学校を通して個人へ学用品の補助をするということで、市の支出が全くなく0円になっております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、184ページから187ページ、6項社会教育費、1目社会教育総務費、1節報酬から187ページ、19節負担金補助及び交付金まで社会教育総務費全般で御質疑ございませんか。

○立川委員 185ページ、社会教育費の報酬14万9,500円。これはプラスになっている

んですが、何か特殊な要因があったんでしょうか、教えていただきたいと思います。

○大道生涯学習課長 対象人数が10名ございますが、年3回開催しております。出席に応じての報酬でございますので、出席率によって増減はあろうかと思えます。

○立川委員 ちなみに3回オール出席の方と3回ゼロの方といらっしゃるんですか。

○大道生涯学習課長 詳細は持っていませんが、ゼロの方はいないと思います。全3回とも出席の方ももちろんおられますし、欠席の方もおられます。

○立川委員 いや、どのぐらい出席しているのかを知りたいなと思ったんですが。丸々3回年に参加される方が10名ですと予算の計上が違ってきますよね。

○大道生涯学習課長 はい。1回当たり6,500円でございます。23人分を支出しておりますので、平均七、八人と解釈できます。

○立川委員 はい、ありがとうございます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、186ページから189ページ、2目公民館費、1節報酬から27節公課費まで公民館費全般で御質疑ございませんか。

○立川委員 189ページ、使用料及び賃借料、これは西鶴山公民館駐車場の借り上げ、寒河もそうですが、借り上げ料の評価といたしますか、いつまで続くのか。それと、金額を設定した理由を教えてくださいませんか。

○大道生涯学習課長 西鶴山公民館の借地でございますが、お二人からお借りしております。根拠は固定資産税額の課税標準額の1000分の56で借り上げております。面積は629平米と914平米でございます。寒河コミュニティーセンターにつきましても、駐車場用地ということで61平米分お借りしております。

○鶴川主査 期間は。

○大道生涯学習課長 期間は、今のところずっと。

○立川委員 賃借料の契約書はあるんでしょうか。それに年数とか、自動更新は別にして期間の定めがあると思うんですが、そういうものは交わしてらっしゃいますかどうか教えてください。

○大道生涯学習課長 契約書はございますが、期間までは、把握しておりません、申しわけないです。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○石原委員 189ページの委託料、これも当初予算では計上されていた測量調査委託料120万円、市民大学委託料20万円。そちらの2件についてどういう状況で計上されていないのか、お願いいたします。

○鶴川主査 すぐにわからなったら後で御報告願いますが。

○大道生涯学習課長 後ほど回答させていただきます。〔「測量調査費委託料は8号補正におい

で減額された」と後日予算決算審査委員会で報告あり〕〔「市民大学は、文化事業鑑賞会、ピアノコンサート等で代替えた」と後刻報告あり〕

○**鶴川主査** ほかにございませんか。

○**立川委員** 189ページ、公有財産購入費1,900万円、これを買われた効果を教えていただきたいと思います。

○**大道生涯学習課長** 駐車場不足ということで駐車場用地を購入しておりますが、まだ舗装工事が済んでおりません。今現在設計をして至急上げたいとは思っております。土の面なんです、大会等があれば公用車を移動したりということでほかの駐車場をあけるようにはしております。

○**立川委員** 場所は市民センターの駐車場だと確認しておりますが。買われてからいつまでもまだ舗装もできてないというのは何か特別な理由があるのでしょうか。

○**大道生涯学習課長** 設計委託に出せば早いんですが、内部設計を担当課へお願いしております、その担当課も忙しいということで延び延びになっております。余り延びるようなら繰り越してもよいかということをおっしゃったんですが、いやそれは困るということでお願いして近々には設計が上がる予定になっております。

○**鶴川主査** ほかに。

○**立川委員** その下の負担金及び補助金、自治公民館等整備事業補助金418万1,000円。昨年はこの倍ほどあったんですが、もう自治公民館からの修理依頼が出てこないという解釈でよろしいのでしょうか。それとも福祉の面とかいろんなことで利用増が見込まれておるんですが、補助の縮小方針なののでしょうか、2点お尋ねいたします。

○**大道生涯学習課長** 各公民館から上がってきていないという解釈をしております。それと縮小という予定は今のところ思っておりません。

○**立川委員** 上がってこないということになりますと、非常に補助の使い勝手が悪いんじゃないかというお話はよく聞きます。バリアフリーにしてもらうときでも10万円しか出ませんよ、実際かかったのは50万円とか。どうも使い勝手が悪いというお声を聞いて、各自治公民館長さんは要望を上げないと聞いているんですが、今のお話ですと依頼がないということで教育委員会は判断しておるといふ捉え方でよろしいのでしょうか。それとも補助金の見直しとか要綱の見直しとかするつもりはありませんか、教えていただきたい。

○**大道生涯学習課長** 今現在修繕につきましては5分の2の補助金ということでございまして、対象事業費が10万円以上を採択しとるといような補助金でございしますが、委員がおっしゃるとおり少額なものは対象外ですよというふうなことになっております。ただその経過というんですか、いつ対象額が決まったかというのは把握しておりませんので、今後見直す機会があれば見直したいと思っております。

○**立川委員** いや、その機会をお願いしたいということなんですけどね。自治公民館、本当に困っているんですよ。このごろ高齢者になって、どこ行っても集まってくださいって言えば昔は座

布団1枚で済んでいたんですが今は椅子が要る、それから机が要る、そういった備品もかなり困っているとお聞きしておりますので、本当に見直して市長が立派にコミュニティーに力を入れま  
すとおっしゃってますんで、これを機会に見直しを図ってくれたらと思うんですが、そのおつも  
りはありませんか、全くないですか、教えてください。

○大道生涯学習課長 今回の補助対象は建物に付随するものということを聞いています。動くもの  
は対象外と、その机とか椅子とかというのはそうなっているようでございます。ここでするのか  
しないのかということは答弁できません。

○立川委員 するしないじゃなくて、そういったものもひっくるめて見直しの意向があるのかど  
うかということでございます。すぐあしたからしてくださいとかということではありませ  
んで、そういう方向をにらんで見直しということを考えておられるかどうか。

○谷本教育部長 御意見は承りました。この場で見直しをかけるかどうかということ  
は申し上げられないんですけども、公民館長等のお話を聞く中で見直しをすべきという判断を  
させていただくかもしれないということで御理解いただきたいと思っております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、188ページから191ページ、3目図書館費、1節報酬から19節負担金補助及び交  
付金まで図書館費全般で御質疑ございませんか。

○星野副主査 191ページ、備品購入費、図書298万円となっています。当初の予定ではた  
しか図書費が300万円、下の図書館備品の中に電子書籍が300万円、合わせて600万円の  
額で前年と同額になる額で組まれていたと思うんですが、298万円のみとなっています。これ  
本は十分確保できたんでしょうか。利用者からの不満とかはなかったんでしょうか。

○大道生涯学習課長 図書の購入でございますが、300万円に對しまして298万6,591  
円ということで、電子書籍につきましては、昨年度は購入しておりません。図書館の蔵書の満足  
度といいますか、本があるなしということでございますが、もし御希望する本がなければリクエ  
スト等で購入もしているということでございますし、岡山県立図書館等からも配送していただ  
けますので、そういったことで対応しております。

○星野副主査 当初予算の段階では電子書籍の300万円とこの図書費の300万円を合わせて  
600万円、前年と同額の600万円になるって話だったんです。それがその半分の298  
万円しか購入してないんですが、違いますでしょうか。

○大道生涯学習課長 書籍の購入費300万円に對しては298万円購入しとると。電子書籍3  
00万円というのは、25年が600万円じゃなかったんじゃないかなと思うんですが。

申しわけありません、調べて後ほど。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○立川委員 この委員会資料の図書館事業報告の中で来館者という数字がございまして、本館が

2万1,427人、自動車文庫が1,105人、日生が7,819人、吉永4,806人と数字が上がっているんですが、年代層別にはつかんでおられますか。例えば子育て世代、大きくですよ、それから生徒さん、高校生ですね、あと一般とか、その数字は捉えておられますか。

○大道生涯学習課長 年代までは調べてないかと思います。

○立川委員 私もちよこちよこお邪魔はするんですが、子育て世代がわあわあ言いながらやっているのをよく見ます。あと学生は少ないんですね、残念ながら。和気へ行くと学生が多いんですけども、何か問題があるような気がするんで、その辺の分析と利用方法を考えていただきたいと思います。備前市の場合は図書券を配ったから、もう要らないかもわかりません。どうでしょうか。

○大道生涯学習課長 今後傾向を調べたいと思います。

○立川委員 はい、お願いします。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、190ページから193ページ、4目文化財保護費、1節報酬から19節負担金補助及び交付金まで文化財保護費全般で御質疑ございませんか。

○橋本委員 26年度の主要事業実績報告書の5ページ、備前市の施設の中で、歴史文化にかかわるもので埋蔵文化財管理センターと、それから芸術文化活動の推進ということで歴史民俗資料館、日生にあります加子浦歴史文化館ということで、それぞれ3つの大きな施設があると。それぞれの26年度の来館者数がわかれば教えていただきたいんですが。

○大道生涯学習課長 歴史民俗資料館が2,427人、加子浦歴史文化館が2,406人、埋蔵文化財管理センターが1,204人です。

○橋本委員 そういった中で、吉永美術館のデータがここに全然ないんですが、これらは芸術文化活動の推進の枠外ということなんでしょうか。

○大道生涯学習課長 いえ、決してそういうことではございません。

○橋本委員 ならば何でその報告が漏れとんでしょうか。あるいは26年度の来館者数がわかれば教えていただきたいです。

○大道生涯学習課長 吉永美術館の入館者数は、771名でございます。

○鶴川主査 一部文化施設費にも入っているようなんですけども、次に192ページから195ページ、5目文化施設費、1節報酬から27節公課費まで文化施設費全般で御質疑ございませんか。

○立川委員 193ページ、負担金補助金なんですが、指定文化財補助金が2,713万4,000円と、昨年と比べて2,000万円ほどふえているんですが、対象の内訳と、それから期待する効果とを両方御説明いただきたいと思います。

○鶴川主査 答弁を願います。



暫時休憩します。

午前11時27分 休憩

午前11時28分 再開

○鵜川主査 休憩前に引き続き分科会を再開いたします。

○大道生涯学習課長 濟いません、失礼しました。

正楽寺の山門保存修理ということで1,050万円。長法寺本堂の保存修理ということで1,663万4,000円の2,713万4,000円でございます。効果とすれば、昔からある施設を後生へ残すための保存事業ということでございまして、今後ともそういった文化財が守られるという期待をしております。

○立川委員 いずれもお寺さんということで聞いていたんですが、お寺さんを直されるのは皆さん御存じのとおり檀家さんがされたり、そのすみ分けは難しいと思うんですけど、文化財は、文化財として管理して寺社の行事では使わないとかという線引きはできているんでしょうか、その辺を教えてください。

○大道生涯学習課長 お寺全体が指定文化財というような含みもあつたりもしますが、檀家さんとの負担、補助金ですか、そういったものも含まれると思いますので、すみ分けはできているかと思えます。

○立川委員 それは多分できていないと思いますんで、お互いの決算書等々、次年度で結構ですから簡単なもので結構です、ぜひお示しいただきたいと思います。もうお寺さんのところがごちゃごちゃになる可能性が多いで、よろしくお願いします。

○大道生涯学習課長 はい、わかりました。

○鵜川主査 後から報告するわけ。

○立川委員 決算のときしかしょうがない。

○鵜川主査 決算のとき、そのときに。じゃあ整理をしといてください。

次にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃ、次に行きます。

194、195ページ、6目青少年対策費、1節報酬から27節公課費まで青少年対策費全般で御質疑ございませんか。

○星野副主査 報償費の不用額5万9,300円の理由をお教えてください。

○大道生涯学習課長 健全育成大会の表彰記念品でございます。記念品費が安くなっているのと。

○星野副主査 記念品費が安くなったというだけなんですか。応募数が減ってきているということじゃない。

○大道生涯学習課長 いえ、応募数というんか表彰数は一緒でございます。各学年1人だとか、作文、ポスター、標語、それらの表彰でございます。

単価の減少だと思います。

○**星野副主査** それにしては記念品費の2万7,700円、倍も不用額が出てちょっとおかしいんじゃないんでしょうか。

○**大道生涯学習課長** 後ほど回答させていただきます。

〔「県民会議と共催しており、そこから一部補助があった」と後刻訂正あり〕

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、198ページから201ページ、3目学校給食費、2節給料から27節公課費まで学校給食費全般で御質疑ございませんか。

○**立川委員** 需用費です。消耗品費は余り変わらないんですが、光熱費が2,136万4,027円と、昨年に比べて200万円強のアップになっているんですが、光がアップになったんでしょうか、熱がアップになったんでしょうか、内訳を教えてください。

○**芳田教育総務課長** 伊里共同調理場の電気代が110万円ほどアップになっております。

○**立川委員** 2,136万4,027円、昨年が1,993万7,909円、伊里共調を引きましても約100万円がアップになっているんですが、その原因を教えてください。

○**芳田教育総務課長** 伊里共調はオール電化の給食施設等となっておりますので、電気代の部分の単価の増を含めまして、ただ100万円上がった詳細については、また調査して報告させていただきます。今の時点では理由を把握しておりません。

○**立川委員** はい、後ほど教えてください。

気になるのは、伊里共調の電磁化ということで200ボルトを引いておられると思うんですが、それに伴い遅くまでいろんな作業をしたんじゃないかという懸念がありましたんでちょっとお尋ねしてみました。その辺ひっくるめて教えてください。後で結構です。〔「デマンド管理のため」と後刻答弁あり〕

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、202、203ページの2項基金費、1目積立金、1節積立金中、学校教育振興基金積立金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、議案全体で御質疑漏れはございませんか。

○**橋本委員** 予算決算審査委員会資料の40ページで要保護、準要保護の児童・生徒数を報告してくださっております。この中で小学校と中学校の部分で見ると、吉永小学校が大幅に25年度から26年度にかけて対象人員が減っております、28人が18人と。それで、卒業して中学校へ入ったのかなと思いきや、中学校のほうも吉永中学校は25年度から26年度にかけて22名が18名ということで4名減になっております。この理由についてわかる範囲で教えていただけ

たらというのが、もう規定の収入基準に達して、あなたはこの要保護、準要保護には適用されませんよということで対象外となったものかどうか。そこら辺を教えていただけたらと思います。

○芳田教育総務課長 委員がおっしゃられることなんですけども、こちらで把握していたのが申請主義になっておりますので、その対象になる世帯、所得割、所得制限も含めまして減っていることしか把握をしておりません。

○橋本委員 減り方が大幅なんでどうしてかなど。収入がたくさんにふえて、それでこの対象から外れたということであるならば大変喜ばしいことですし、そうじゃなくて何でこんなに一気に減員になるのかなというのがわからなかったもので、また理由が後ほどわかったら教えていただけたらと思います。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○立川委員 濟いませぬ、私も歳入で聞き忘れていたんですが、29ページ、手数料の高等学校手数料。昨年もそうなんですが、予算は1,000円で上がって毎年計上はないんです。毎年計上がないのになんでこの科目が必要なのかを教えてください。

○芳田教育総務課長 高等学校の手数料なんですけど、これが在学証明書とか卒業証明書の依頼があればということで、座として上げさせていただいております。

○鶴川主査 全体でほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、ここで暫時休憩をいたします。

午前11時40分 休憩

午前11時48分 再開

○鶴川主査 休憩前に引き続き分科会を再開いたします。

保留になっていた答弁を願います。

○芳田教育総務課長 立川委員からの伊里共調の電気代ですが、オール電化ですのでデマンド管理をしております。デマンドが一気に上がりますと1年間の電気料金がその基本額となりますので、1年を通すと100万円増という形になっております。決して夜遅くまでしたのが原因ということではないようです。

○鶴川主査 ほかに。

○大道生涯学習課長 石原委員の御質問でございました市民大学の20万円を落としたのはなぜかということでございますが、文化事業鑑賞会、ピアノコンサート等で代替えしておるということでございます。

次に、電子書籍の件でございますが、やはり26年度は予算を計上してないということでございます。

○星野副主査 26年度の予算書に載っていなかったですか。302万円が上がっていて、もともと25年度で図書費が600万円だったのが、図書費を300万円、図書館備品の中に電子書

籍を購入するのが300万円、合わせて600万円に振り分けたんだっていう説明がたしかあったと思うんですが。

○大道生涯学習課長 25年度ですね。

○石原委員 図書費で300万円当初予算では上がって、その備品のほうで302万円が計上されておったんですけれども、それが図書費の執行額が二百九十何万円、それから備品のほうが2万円ぐらいでしたか。備品のほうの動きというのは。

○大道生涯学習課長 図書館備品2万円でございますが、読み聞かせ備品、エプロンシアターが2万865円でございます。

○石原委員 当初予算のときに見きわめとかんといけんのんでしょうけど、計上されとった302万1,000円はそもそも何だったんですかね。

○大道生涯学習課長 図書購入費で300万円、それから図書館備品で2万1,000円。

大変失礼しました。後日決算委員会の総括の際に説明させていただきます。〔「昨年度2月の8号補正において全額落とされた」と後日の予算決算審査委員会で報告あり〕

○谷本教育部長 申しわけございません。答弁が暫時休憩等で滞りまして大変申しわけございません。いろいろ鋭い御質問をいただいております。この辺残った問題もございますので、対応してまいりたいと思います。失礼いたしました。

○鶴川主査 以上で議案第102号平成26年度備前市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち、本分科会所管部門の教育部関係の全ての審査を終了いたします。

これをもって予算決算審査委員会厚生文教分科会を閉会いたします。

皆さん、お疲れさまでした。

午前11時54分 閉会